

令和4年10月7日

関係者各位

北海道有機農業推進協議会  
会長 今城正春

「大規模有機畑作研究会 2022」の開催について

秋色の候、皆様にはいよいよご清栄のこととお慶び申し上げます。  
標記研究会の開催を計画しましたので、ご出席をお願い申し上げます。

記

- 1 開催月日 令和4年11月18日（金）  
研究会 11:00～16:30（開場 10:30～）  
情報交換会 18:00～20:00
- 2 場 所 研究会 帯広市 とかちプラザ レインボーホール  
情報交換会 ホテル日航ノースランド帯広 ノースランドホール
- 3 主 催 北海道有機農業推進協議会  
共 催 生活協同組合連合会コープ自然派事業連合  
後 援 農研機構北海道農業研究センター
- 4 参集範囲 有機畑作・有機農産物に興味を有する生産者、消費者、都道府県職員、  
市町村職員、農業団体職員、農林水産省、公的機関・民間の研究者等
- 5 参加費 研究会・・・無料  
情報交換会・・・6,000円
- 6 参加申込み 締切：令和4年11月11日（金）

以上

北海道有機農業推進協議会事務局  
大城有司  
TEL：078-915-7681  
FAX：078-915-7681  
E-mail：yuji.ooshiro10@shizenha.co.jp

## 大規模有機畑作研究会 2022

### 1. 開催趣旨

現在、日本オーガニックの市場規模は、中国に次いでアジア2位の市場規模で、世界では13番目の規模にあると言われます。日本のオーガニック市場は未だ発展途上にありますが、国内生産の振興にオーガニック市場を活かしきれていない（結果輸入品に取られている）という大きな課題に直面していると言えます。

農林水産省は、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現することをめざして、2050年までにオーガニック市場を拡大しつつ、耕地面積に占める有機農地の割合を25%（100万ha）に拡大、化学農薬使用量（リスク換算）の50%低減、化学肥料の30%削減を掲げた「みどりの食料システム戦略」および2030年の中期目標を発表しましたが、それらの実現のためには、生産者はもちろん、農業研究機関や行政、卸売・販売業者が一丸となって課題に取り組み、有機農産物の良さを消費者にアピールしていく必要があります。このような背景の中でも特に農地面積が大きい北海道・十勝の畑作の生産者に有機栽培、持続的栽培についての興味と参画の機会を持ってもらうことが上記の課題解決や目標達成のためには非常に重要であると考えられます。

今回の研究会では、旭川市周辺で約100haの大規模有機畑作を展開している農業法人である営農企画と、先進的かつ持続的な有機畑作をされている十勝の斎藤農場の事例紹介を中心に、道内でコムギ・ダイズなどの大規模有機畑作を既に実践されている先進的な生産者の方々に参集して頂き、有機栽培についての技術や経験、食品加工等の事例についての意見や情報の提供をして頂きます。また、道内生産者のための参考情報として、有機栽培のコムギ・ダイズの本州における需要や販売の状況、課題等について生活協同組合連合会コープ自然派事業連合の関係者からの話題提供を予定しております。さらに、主にコムギ・ダイズを対象とした国内外の有機栽培に関連する研究情報についての話題提供と合わせて、生産者、卸売・販売業者、消費者を交えたパネルディスカッションを実施し、今後の大規模有機畑作の推進のための課題、国内有機栽培・オーガニック市場の発展についての議論の場を提供する予定です。

### 2. 開催日時

令和4年11月18日（金）

研究会 11:00~16:30（開場10:30~）

情報交換会 18:00~20:00

### 3. 開催場所

研究会 とかちプラザ レインボーホール

（〒080-0014 北海道帯広市西4条南13丁目1 電話：0155-22-7890）

情報交換会 ホテル日航ノースランド帯広 ノースランドホール

（〒080-0015 北海道帯広市西2条南13丁目1番地 電話：0155-24-1234）

### 4. プログラム

#### 開催の挨拶

11:00~11:10

北海道農業研究センター 寒地畑作研究領域 領域長 辻 博之 氏

#### 講演

**11：10～12：00**

「コープ自然派における有機コムギ・ダイズ販売の現状と今後の展望について」  
生活協同組合連合会コープ自然派事業連合 商品部部長 前田 陽一 氏

**12：00～13：00**

休憩（昼食）

**13：00～14：00**

「北海道における大規模有機畑作の可能性・有機畑作 1000ha を目指して」  
有限会社営農企画 取締役専務 今城正春 氏

**14：00～14：30**

「斎藤農場における有機畑作の取り組みについて」  
株式会社斎藤農場 代表取締役社長 斎藤正志 氏

**14：30～14：40**

休憩

**14：40～15：20**

「コムギ・ダイズの有機畑作に関する国内外の研究情勢」  
北海道農業研究センター 上級研究員 池田成志 氏

**15：20～16：20：パネルディスカッション**

「北海道における大規模有機畑作の現状・課題・展望について・総合討論」  
座長 池田成志 氏  
パネラー：講師、有機畑作生産者、穀類取扱業者等

**閉会の挨拶**

**16：20～16：30**

北海道有機農業推進協議会 会長 今城 正春

**16：30 閉会**

## **5. 参集範囲**

有機畑作・有機農産物に興味を有する生産者、消費者、都道府県職員、市町村職員、  
農業団体職員、農林水産省、公的機関・民間の研究者等

## **6. 参加費**

研究会：無料 情報交換会：6,000 円

## **7. 主催** 北海道有機農業推進協議会

共催 生活協同組合連合会コープ自然派事業連合

後援 農研機構北海道農業研究センター

## **8. 定員**

100 名

## **10. 参加申込み締切** 令和 4 年 11 月 11 日（金）

## **11. 参加申込み・問い合わせ先**

北海道有機農業推進協議会事務局・兵庫県神戸市西区見津が丘 3 丁目 8 番 5

大城有司

TEL：078-915-7681、FAX：078-915-7681、E-mail：yuji.ooshiro10@shizenha.co.jp

大規模有機畑作研究会 2022  
情報交換会  
参加申込書

団体名 (個人生産者 は市町村名)	氏名	研究会	情報交 換会	連絡先 (電話番号又は e-mail)

◎研究会と情報交換会について、参加 (○) あるいは不参加 (×) を御記入のうえ、  
下記の FAX またはメールアドレスまでご連絡ください。

◎宿泊施設については紹介を行っておりません。各自で近隣の宿泊施設を御利用ください。

◎情報交換会会費は研究会場の受付で申し受けます (会費 6,000 円)。情報交換会について  
の、申込後のキャンセルはご遠慮ください。領収書の必要な方はその旨を研究会場受付で  
お知らせください。

◎個人情報  
は本セミナーの事前申込み者への資料の準備や会場設営のために使用し、目的  
外の使用や個人情報の流出はないように厳重に取り扱います。

◎参加申込みについての問い合わせは以下へご連絡ください。

北海道有機農業推進協議会・生活協同組合連合会コープ自然派事業連合  
大城有司  
TEL : 078-915-7681  
FAX : 078-915-7681  
E-mail : yuji.ooshiro10@shizenha.co.jp

締切 : 令和 4 年 11 月 11 日 (金)

## 会場情報

### とまちプラザ（帯広市定住交流センター・生涯学習センター）

住所：〒080-0014 北海道帯広市西区4条南13丁目11番地

Tel：0155-22-7890

#### 【駐車場について】

とまちプラザ利用者が使用可能な無料の地下駐車場がございます。（駐車台数80台）

同施設西側よりお入りください。



※駐車場が満車の場合、帯広市役所南側来客者駐車場（帯広市西5条7丁目1）が利用可能です。駐車場の印鑑は、とまちプラザ2階事務所で押すことができます。

※とまちプラザの利用のみを目的とした近隣商業施設への駐車はご遠慮ください。

### ホテル日航ノースランド帯広 ノースランドホール

住所：〒080-0015 北海道帯広市西2条南13丁目1番地

Tel：0155-24-1234(代表)

#### 【駐車場について】

◎車でお越しの場合、ホテル駐車場の使用に3時間までの優待がございますので、ご利用ください。

